



一関地区北上川の特性についての説明

「あいぽーと」 施設利用のご紹介！

「北上川学習交流館 あいぽーと」では、総合学習などの場として多くの団体に利用されています。

平成28年6月10日（金）には、一関市立山目小学校4年生97名が訪れ、一関地区の水害、遊水地の役割について学びました。また、生徒らが水の分子となってサイコロを転がし、地球上の水循環を体験するゲームも行い水に対する理解を深めてもらいました。



地球上の水循環を体験



川魚の名前あてクイズ



遊水地の模型で治水対策を確認



まつるべ被災地展望の丘

壊れた橋の一部に触れて自然災害の恐ろしさを体験

磐井川砂防探検隊

平成28年6月10日（金）に、一関市立滝沢小学校の出前講座『磐井川砂防探検』が行われました。これは平成20年6月14日に発生した岩手・宮城内陸地震を契機に、一関地域における自然災害の恐ろしさや地域の安全を守る砂防施設などについて学習してもらうことを目的に行いました。児童らは、地震直後の話や天然ダム災害に対する応急対策の説明など熱心に聞いていました。



まつるべ大橋見学通路

地震でうねった国道を見学



市野々原被災地展望広場

天然ダムの復旧対策について学習



まつるべ被災地展望の丘

まつるべ大橋被災の仕組みについて学習

◆◆編集後記◆◆今年も、あいぽーとでゲリラ豪雨展を平成28年6月17日（金）～7月27日（水）まで開催しています。ゲリラ豪雨の仕組みと恐ろしさが体験できます。危険から身を守るために是非ご来館下さい。（よ）